平成２８年度　宮城野区障害者自立支援協議会　取組状況

○実施状況

<table>
<tr><th colspan="2">会議</th><th>年間実施
予定回数</th><th>主な内容・議題等（簡潔に記載してください）</th></tr>
<tr><td colspan="2">（１）全体協議会</td><td>1回</td><td>今年度の活動を共有し、運営側や地域における課題を共有する。平成 29 年度、地域づくりや協働を意識した運営ができるよう助言・協力を得る。
（１）　区自立支援協議会・全体協議会の役割について確認
（２）　報告
①　仙台市の今年度の障害福祉における取り組みについて
②　平成 28 年度の宮城野区自立支援協議会の取り組みについて
③　平成29年度の活動計画案について
（３）　意見交換</td></tr>
<tr><td colspan="2">（２）実務者ネットワーク会議</td><td>8
回</td><td>支援者の顔の見える関係や新しいネットワークをつくり、地域課題の抽出，社会資源の開発を行う。
エリア会：3エリア×2回（延べ209名参加）
全体会：2回
第1回：障害者差別解消条例市民向け講演会（86名）
①　「支援力と受援力」NPO 法人アフタースクールぱるけ　ちょこっと・ねっと
②　「障害を理由とする差別解消の取り組みについて」仙台市健康福祉局障害企画課
③　「どんな人でもその人らしく　みんなが市民として生きるために」仙台白百合女子大学　教授　大坂純氏
第2回：さあ！みんなで考えよう　障害者自立支援協議会（52名）
①　講演会「参加型の障害者自立支援協議会の展開について」宮城県圏域アドバイザー齋藤栄樹氏
②　グループワーク「私たちが出来ること～宮城野区のの地域課題を考える～」</td></tr>
<tr><td colspan="2">（３）障害者相談支援事業所等連絡会議</td><td>12回</td><td>①　相談傾向と課題の報告②事例検討③継続ケースの経過報告</td></tr>
<tr><td rowspan="2">（４）プロジェクトチーム</td><td>まなびあい</td><td>12回</td><td>相談支援スタッフ全体のスキルアップにつながるよう、さまざまなテーマで学んだ。専門の講師に来てもらうことで、今後のネットワークにつながるよう企画した。</td></tr>
<tr><td>民生委員児童委員に対する障害者相談支援事業所の認知度UPのための取り組み</td><td>27回</td><td>相談支援事業所が地域の相談窓口となれるよう，各地区民生委員児童委員協議会定例会（13 地区）に引き続き参加。障害者相談支援事業所や宮城野区自立支援協議会の周知を行った。</td></tr>
<tr><td colspan="2">（５）運営会議</td><td>12回</td><td>各会議体の進捗管理。課題解決に向け、区自立支援協議会全体の活動の検討を行う。</td></tr>
</table>